

高度学校教育実践専攻／教職実践高度化系 学校づくりマネジメントコース

- 分野等：
- 学校リーダー養成分野
 - ミドルリーダー養成分野
 - カリキュラム・マネジメント分野
 - 地域学校協働分野



現職だからこそ、今、
大学院で学んでみませんか

児童生徒を幸せにする学校づくりを実践研究します！

本コースは、2019（平成31）年度からの大学院改革で誕生した新しいコースです。本コースには、以下の分野があります。



① 学校リーダー養成分野



② ミドルリーダー養成分野



③ カリキュラム・マネジメント分野



④ 地域学校協働分野

今、学校の内外には、複雑化・多様化した課題が山積しています。それらを解決し、子どもたちに必要な資質・能力を育んでいく「チームとしての学校」が必要です。そのためには、教職員一人一人がリーダーシップを発揮し、学校のマネジメントを強化して「チーム学校」になることが必要です。「マネジメント」という言葉を広めたのは、P.ドラッカーだといわれています。彼は、マネジメントの目的は、「関わる人を幸せにすること」といっています。お互いが、自分たちの価値を育み高め合い、人を幸せにすることといえます。といっても マネジメントはそう簡単にできるものではありません。

個人でできることには限界があり、人を育て、仲間になってもらうことで成し遂げられるものです。そのために必要なものがリーダーシップです。リーダーシップとは、リーダーだけに必要なものでもありませんし、立場に関係なく、誰でも発揮できるものです。しかし、学校現場には、多くの課題やトラブルが山積しています。その解消において、リーダーには、教職員の組織化を促し、課題解決に導いたり、危機に対応したりできる能力は必須の条件です。働き方改革の基本はここにあると思われれます。

本コースでは、学校や家庭・地域を含め教育に関わる すべての人を「幸せにする」マネジメントをいろんな経験知を持った現職教員学生の方々と考えていきたいと思っています。そして、その中で磨かれたリーダーシップを発揮しながら 「児童生徒を幸せにする学校づくり」をしてみませんか。



学びの楽しさを生み出す院生相互の学び合い▲

学校現場の教育活動や学校経営等の改善に連動

全国の教職大学院には、**実習科目**が設置されていることが特徴です。つまり実践的な研究であり、これまでの修士課程と違って、論文を作成することが目的ではないのです。

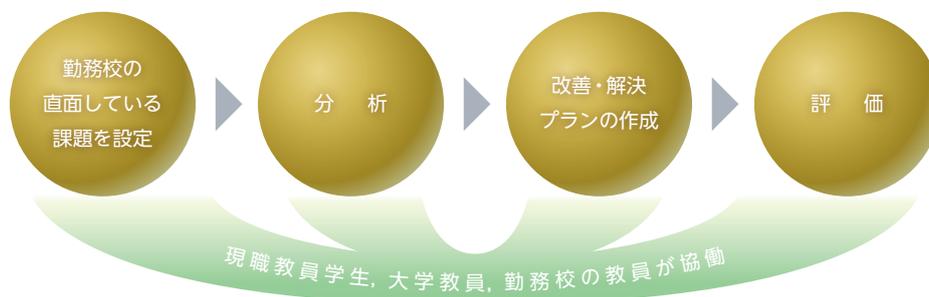
本専攻では、**学校と本学との協働関係のなかで、学校側の教育活動や学校経営等の改善に連動**していく、そのような教育を実現することをねらいとして実習科目を設定しています。

したがって、2年目には、原則として自分の学校をフィールドにして実践研究を行います。あくまでも240時間以上というのが、単位取得条件であり、それ以外は大学での学修です。つまり、**2年間をフルに学べる大学院**というのが、本学の特徴です。



学びの成果を交流する実践研究の発表・検討会▲

- 学校の実践的課題に対する分析・解決力を育成します。
- 個人だけではなくチームや組織で解決していくための理論と実践を習得します。



課題の領域：授業（教科指導）、カリキュラム、生徒指導・教育相談、学級経営、学校経営等について

これまでの学校勤務との関わりや、経済的な面に不安があるという声を聞きますが、**実は、働きながら学べる環境は、教員は恵まれているのです。**

現職教員が大学院で学ぶ制度は、2つあります。

(1) 各都道府県などの任命権者による内地留学制度によって、**派遣される場合**

(1) の場合は、各都道府県等の規則や運用によって扱いが違いますので、教育委員会や学校長と相談しましょう。特に、**重要なことは、「大学院で学びたい」という意思表示**です。修学中も給与が支給されるという

メリットがありますが、勤務扱いのため、希望する大学院が選べないなどの制約もあります。

(2) 大学院修学休業制度によって、**休職して修学する場合**

(2) の場合、教員が国内外の大学院に在学し、専修免許状を取得する機会を拡充するため、教育公務員特例法等の一部を改正する法律（平成

12年4月28日法律第52号）により、平成13年度から、大学院修学休業制度が創設されています。その内容は以下のとおりです。

① 公立学校の教員で、一種免許状又は特別免許状を有する者は、任命権者の許可を受けて、専修免許状を取得するため **1年を単位とする3年を超えない期間、国内外の大学院へ在学し、その課程を履修するための休業をすることができます。**

② 休業中の教員は、**身分は保有しますが、職務に従事しないので、給与は支給されません。**

この制度の特徴は、教員の身分を保有したまま、大学院にフルタイムで在学することができることです。また、在学する大学院を選ぶことができます。つまり、日々の教育活動を通じて培われた問題意識について、大学院での専門的な研究や分析に基づいて理論的・体系的に整理することに

より、より高度な実践力を身につけることができるのです。但し、経済的なデメリットがありますが、授業料免除や奨学金制度があり、宿舍は数千円程度と安価です。**学ぶという機会を確保する点で考えると、意外に経済的なメリットがある**といえるでしょう。

鳴門教育大学大学院 高度学校教育実践専攻
専門職学位課程（教職大学院） 教職実践高度化系
学校づくりマネジメントコース

お問い合わせ

〒772-8502 徳島県鳴門市鳴門町高島字中島748番地
TEL 088-687-6258 （コース長：久我直人）
E-mail: kuga@naruto-u.ac.jp